

審査員講評（写真の部）

<p>【保育文化賞】 うぁ～宙に浮いてる！</p>	<p>東桂坂保育園 浅田 景子</p>
<p>青空と雲、近くの木、遠くの風景があつて写真に奥行き感があります。表情もこの年齢ならではの素直さですね。本当に宙に浮いていますね。いいタイトルですね、タイトルも作品の一部として大切なのです。背景の空の青さに元気そうに散っている雲、左下の近い樹々、右下に遠い街の風景、どれも写真として基本的な要素です。</p> <p>カメラマンとモデルさんとの信頼関係まで感じる素敵な作品です。ご覧いただく皆様にも私たち審査担当者にも印象に残る作品でした。</p>	

<p>【優良賞】 かめさんと水あそびたのしいな</p>	<p>下鳥羽こども園 村井 秀穂</p>
<p>保育園の中ではいろんな事を学ぶと思いますが、そんな中で楽しいと感じる表情や生き物が苦手かも?というような表情。それぞれ芽生えてきた個性がこの一枚の中に写っていると思います。日々の成長が記録されているのではないのでしょうか。写真の大きな役割です。そこに加えて表現という中、カメラの目線を下げたことで、個々の表情がよく見えたことや、手間の水がはねた瞬間などは映像としての良さもすごく感じる事ができました。おめでとうございました!!</p>	

<p>【写真家 徳光ゆかり賞】 はじめてのあんよ</p>	<p>ひまわり保育園 酒井 美佳</p>
<p>画面いっぱいにあふれた喜びの雰囲気为主役の作品ですね。この時以降にはない「今」の煌きが撮れています。保育現場ならではの貴重な瞬間ですね。</p> <p>シャッターを切った保育士さんのあたたかい「こころ」が表現されていますね。そばに置いて見ていたい作品です。</p> <p>感謝を込めて徳光賞を贈ります。ご家族様と園の皆様にも「おめでとう！」を。</p>	

<p>【写真家 椎崎義之賞】 あめのおとってどんなおと?</p>	<p>牛ヶ瀬保育園 三池 春菜</p>
<p>大人になるといろんな事を知る反面、わくわくすることが少なくなっているように思います。比べて子どもは何でも新しく、興味を持ち、自分から進んで楽しみながら知ろうとする。そんなことを思い出させてくれる、うらやましいなと感じるいい作品だと思います。足元をぬらすことも汚すことも何も気にせず必死でその水の動きを見る表情もよく写し撮れたと思います。おめでとうございました！</p>	

審査員講評（写真の部）

<p>【未来にはばたけ！保育者賞】 ジャンケンポン！</p>	<p>つわぶき園 尾田 有希子</p>
<p>こどもにとって「影」との出あいは驚きです。その驚きから素敵な“あそび”が色々と広がります。影を使って「ジャンケンポン」とは何と素晴らしい遊びでしょう。 少し戸惑いながらも、映し出されたパーの形に反応しようとするこどもの姿から、「影」という自然の恵みを大切な「環境」とされていることが伝わる画像ですネ。 こうした保育を日々大切に続けて欲しいです。</p>	
<p>【山中隆賞】 ぺたぺたぬりぬりたのしいなあ～</p>	<p>桂ぶどうの木こども園 阪田 久実</p>
<p>お天気の良い日にみんな一緒に大きな画面に絵を描いたのでしょか？「見て～っ大きな絵を描いたよ～！」と満足感や誇らしい様子が伝わってきます。まわりには絵の具についた服や衣服なども写り込み、他のお友だちも楽しく取り組んだことがわかります。大きな絵は飛び散った絵の具や自ら塗った色で自分も作品の一部になってしまいました。</p>	
<p>【みらい館館長賞】 ふううー！あれ？飛ばない！</p>	<p>柊野保育園 藤原 日佳理</p>
<p>タイトルがとてもステキですね！ たんぽぽの綿毛とクローバーをまちがったのかな？いっしょうけんめい「ふううー！」って吹いているほっぺがかわいい。 少女の姿を画面に大きく置いたことで情景がまっすぐに見るものに伝わります。 黄色いぼうしが印象的で色彩もとても美しいと心魅かれました。 一瞬を記録する力は保育者ならではのものと心からの賞賛を送ります。</p>	
<p>【京都新聞賞】 ムツゴロウの群れがやってきた！</p>	<p>こぐま上野保育園 井上 紗希</p>
<p>緑豊かな山並みがひろがるのどかな田園風景の中、苗を植える前に水を張った田んぼでしょうか。みんな泥だらけではいつくばる様子がまさに、有明海のムツゴロウを思わせます。ぬかるんだ泥と初夏のぬるんだ水の感触を全身で浴びることができる貴重な体験だと思います。ほっぺや鼻の頭にも泥をつけて笑顔がはじける子どもたちの表情を逃さないシャッターチャンスも見事です。</p>	

審査員講評（写真の部）

【はぐくみ局長賞】 私、手伝ってあげるね！	だん王保育園 四ッ谷 梨佳子
<p>シャツのボタンはめはちょっと難しいけれど、気持ちを集中させて取り組んでいる姿から、“お友だちのために!!”との一生懸命さが伝わってきます。</p> <p>そして、ボタンをはめてもらう男の子の視線の先には、女の子の指先が…。同じように息をのんでじっと見守る姿から二人の心のつながりをも感じる一枚です。この一瞬を見逃さない先生の目も素敵です。</p>	
【保育士会長賞】 せんせい そらとべてる～？	弓削保育所 藤原 悠子
<p>ずっとこんな風に心も体ものびのびと（“こわい”なんて1ミリも感じてない笑顔で！）安心して過ごしてきた毎日が見えてくるようです。きと、撮影された方はあたたかい笑顔と心で撮影されたのではないのでしょうか。のびのびと大きくなってね、という願いが聞こえてくるように思いました。登り方も降り方も熟知していればこそ!!のこの余裕。命がキラキラして見えます。</p>	
【連盟理事長賞】 いっせーの！	ひかり保育所 柴原 翔哉
<p>この写真からどことなく懐かしさを感じました。この瞬間、この時間がどれほど楽しかっただろうかと考えると、見ているだけで、心地よくなりました。</p>	